

会 員 各 位

中 部 経 済 同 友 会

代表幹事 尾 堂 真 一

代表幹事 天 野 源 之

代表幹事 宮 崎 直 樹

令和5年度定時総会のご案内

令和5年度定時総会を下記のとおり開催いたします。「会場出席」または「WEB出席」を選択していただけます。お繰り合わせの上、ご参会くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 4月24日(月) 13:30~16:10
13:30~14:25 総 会
14:40~16:10 記念講演会
2. 場 所 名古屋マリオットアソシアホテル 16階 タワーズボールルーム
3. 次 第 ◆総 会 (13:30~14:25)
 - I. 開 会
 - II. 総会議長選出
 - III. 議 事 (予定)
 1. 令和4年度事業報告
 2. 次期代表幹事に関する件
 3. 令和5年度事業計画案
 4. 特別幹事の委嘱に関する件
 - IV. 閉 会

◆休 憩 (14:25~14:40)

◆記念講演会 (講演 14:40~16:10)

演 題 「日本を襲う世界史的動揺と危険・いかに切り抜けるか」
講 師 慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科教授 谷口智彦氏
4. 定 員 会場出席 150名 (会場設営の都合上、定員を設けさせていただいております)
WEB出席 500名 (Zoom ウェビナーによる Live 配信を行います)
5. 申込方法、委任状の提出について
 - ・ 定時総会・記念講演会は、Zoom ウェビナーを利用した WEB 配信も行います。
 - ・ 「会場出席」、「WEB出席」の方は、**4月14日(金)までに**会員専用ページよりご登録をお願いいたします (※どちらか一方を選択していただきますようお願いいたします)。
 - ・ **WEB出席、欠席の方は、議決権行使の権限を委任していただきたく存じますので、同封のハガキ(委任状)に署名と押印の上、4月14日(金)までに投函してください【別紙ご参照】。**
 - ・ 記念講演会(会場)のみご出席の方は、ハガキ(委任状)の□に✓を入れてください。
 - ・ 定時総会・記念講演会は会員限定行事につき、**代理出席をお断り**しております。
6. お問い合わせ先 中部経済同友会事務局 TEL: 052-221-8901
E-mail: cace-seminar@cace.jp



中部経済同友会
会員専用ページ

【令和5年度定時総会 記念講演会 講師紹介】



慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科教授

谷口 智彦 氏

【演題】

「日本を襲う世界史的動揺と危険・
いかに切り抜けるか」

【ご略歴】

2022年3月定年退任まで慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント（SDM）研究科教授。博士（安全保障）。現在は政策研究大学院大学政策研究員フェローほか。

1957（昭和32）年香川県生まれ、東京大学法学部卒業。『日経ビジネス』記者として20年働く。その間、米プリンストン大学フルブライト客員研究員、ロンドン特派員、ロンドン外国プレス協会会長（スエズ運河以東から初選出）、上海国際問題研究院客座研究員、ブルッキングズ研究所招聘給費研究員など歴任。

2005年外務省に本採用となって入り、外務副報道官兼広報文化交流部参事官を務めつつ、麻生太郎外相、安倍晋三総理（いずれも当時）のスピーチを手掛ける。2007年、安倍総理がインドで実施したスピーチ「二つの海の交わり」は、後の「インド・太平洋」構想の先駆けとなった。

2008年、外務省を退き、JR東海常勤顧問、明治大学国際日本学部客員教授など経て2013年2月から第2次安倍政権で内閣審議官、2014年4月、慶應義塾（前掲）でテニユアの教授となったのを機に、総理大臣の辞令を得て内閣官房参与。2020年9月、安倍総理退任と同時に辞任。

この間、安倍総理の外交政策スピーチや、外国向けスピーチを和英両語で手掛けた。著書に『通貨燃ゆ』（日本経済新聞社）、『日本人のための現代史講義』（草思社文庫）、『誰も書かなかった安倍晋三』（飛鳥新社）、『安倍総理のスピーチ』（文春新書）ほかがあり、BBC、CNNなどへのライブ出演は500回ほどにのぼる。